

【数 学】科 年間評価計画（ 1 年） ☆授業での取組・見取りは各観点の評価に大きく関わります。

時期	大単元	小単元	目 標	知識・技能	思考力・判断 力・表現力等	主体的に学習 に取り組む態度
4 月・ 5 月	数 と 式	正 負 の 数	<ul style="list-style-type: none"> ・正の数と負の数の必要性と意味を理解している。 ・正の数と負の数の四則計算をすることができる。 ・具体的な場面で正の数と負の数を用いて表したり処理したりすることができる。 ・算数で学習した数の四則計算と関連付けて、正の数と負の数の四則計算の方法を考察し表現することができる。 ・正の数と負の数を具体的な場面で活用することができる。 ・正の数と負の数のよさに気付いて粘り強く考え、正の数と負の数について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、正の数と負の数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。 	各テスト	各テスト (レポート 振り返り)	(宿題・レポ ート・振り返り)
5 月 ・ 6 月	数 と 式	文 字 と 式	<ul style="list-style-type: none"> ・文字を用いることの必要性と意味を理解している。 ・文字を用いた式における乗法と除法の表し方を知っている。 ・簡単な一次式の加法と減法の計算をすることができる。 ・数量の関係や法則などを文字を用いた式に表すことができることを理解している。 ・数量の関係や法則などを式を用いて表したり読み取ったりすることができる。 ・具体的な場面と関連付けて、一次式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いることのよさに気付いて粘り強く考え、文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。 	各テスト	各テスト (レポート 振り返り)	(宿題・レポ ート・振り返り)
7 月 ・ 9 月	数 と 式	1 次 方 程 式	<ul style="list-style-type: none"> ・方程式の必要性と意味及び方程式の中の文字や解の意味を理解している。 ・簡単な一元一次方程式を解くことができる。 ・等式の性質を基にして、一元一次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・一元一次方程式を具体的な場面で活用することができる。 ・一元一次方程式のよさに気付いて粘り強く考え、一元一次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、一元一次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。 	各テスト	各テスト (レポート 振り返り)	(宿題・レポ ート・振り返り)
10 月・ 11 月	関 数	比 例 と 反 比	<ul style="list-style-type: none"> ・関数関係の意味を理解している。 ・比例, 反比例について理解している。 ・座標の意味を理解している。 ・比例, 反比例を表, 式, グラフなどに表すことができる。 ・比例, 反比例として捉えられる二つの数量について, 表, 式, グラ 	各テスト	各テスト (レポート 振り返り)	

		例	<p>フなどを用いて調べ、それらの変化や対応の特徴を見いだすことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比例, 反比例を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 ・比例, 反比例のよさに気付いて粘り強く考え, 比例, 反比例について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり, 比例, 反比例を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしていたりしている。 			(宿題・レポート・振り返り)
11月～1月	図形	平面図形	<ul style="list-style-type: none"> ・角の二等分線, 線分の垂直二等分線, 垂線などの基本的な作図の方法を理解している。 ・平行移動, 対称移動及び回転移動について理解している。 ・図形の性質に着目し, 基本的な作図の方法を考察し表現することができる。 ・図形の移動に着目し, 二つの図形の関係について考察し表現することができる。 ・基本的な作図や図形の移動を具体的な場面で活用することができる。 ・平面図形の性質や関係を捉えることのよさに気付いて粘り強く考え, 平面図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり, 作図や図形の移動を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしていたりしている。 	各テスト	各テスト (レポート 振り返り)	(宿題・レポート・振り返り)
1月・2月	図形	空間図形	<ul style="list-style-type: none"> ・空間における直線や平面の位置関係を知っている。 ・扇形の弧の長さや面積, 基本的な柱体や錐体, 球の表面積と体積を求めることができる。 ・空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものと捉えたり, 空間図形を平面上に表現して平面上の表現から空間図形の性質を見いだしたりすることができる。 ・立体図形の表面積や体積の求め方を考察し表現することができる。 ・空間図形の性質や関係を捉えることのよさに気付いて粘り強く考え, 空間図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり, 空間図形の性質や関係を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしていたりしている。 	各テスト	各テスト (レポート 振り返り)	(宿題・レポート・振り返り)
2月・3月	データの活用	データの分析と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒストグラムや相対度数などの必要性和意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを表やグラフに整理することができる。 ・目的に応じてデータを収集して分析し, そのデータの分布の傾向を読み取り, 批判的に考察し判断することができる。 ・ヒストグラムや相対度数などのよさに気付いて粘り強く考え, データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり, ヒストグラムや相対度数などを活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしていたり, 多面的に捉え考えようとしていたりしている。 	各テスト	各テスト (レポート 振り返り)	(宿題・レポート・振り返り)

【数 学】科 年間評価計画（2 年） ☆授業での取組・見取りは各観点の評価に関わります。

時期	大単元	小単元	目 標	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	主体的に学習に取り組む態度
4月・5月	数と式	式の計算	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。 ・具体的な事象の中の数量の関係を文字を用いた式で表したり、式の意味を読み取ったりすることができる。 ・文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解している。 ・目的に応じて、簡単な式を変形することができる。 ・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を具体的な場面で活用することができる。 ・文字を用いた式のよさを実感して粘り強く考え、文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 	章末テスト 定期テスト	章末テスト 定期テスト レポート 振り返り	宿題取組 レポート 振り返り
5月・6月	数と式	連立方程式	<ul style="list-style-type: none"> ・二元一次方程式とその解の意味を理解している。 ・連立二元一次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解している。 ・簡単な連立二元一次方程式を解くことができる。 ・一元一次方程式と関連付けて、連立二元一次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・連立二元一次方程式を具体的な場面で活用することができる。 ・連立二元一次方程式のよさを実感して粘り強く考え、連立二元一次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、連立二元一次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 	章末テスト 定期テスト	章末テスト 定期テスト 振り返り	宿題取組 振り返り
7月・9月	関数	1次関数	<ul style="list-style-type: none"> ・一次関数について理解している。 ・事象の中には一次関数として捉えられるものがあることを知っている。 ・二元一次方程式を関数を表す式とみることができる。 ・一次関数として捉えられる二つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・一次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 ・一次関数のよさを実感して粘り強く考え、一次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、一次関数を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 	章末テスト 定期テスト	章末テスト 定期テスト レポート 振り返り	宿題取組 レポート 振り返り

10月・11月	図形	平行と合同	<ul style="list-style-type: none"> ・平行線や角の性質を理解している。 ・多角形の角についての性質が見いだせることを知っている。 ・基本的な平面図形の性質を見だし、平行線や角の性質を基にしてそれらを確認説明することができる。 ・平面図形の性質のよさを実感して粘り強く考え、平面図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 	章末テスト 定期テスト	章末テスト 定期テスト 振り返り	宿題取組 振り返り
11月・12月	図形	三角形と四角形	<ul style="list-style-type: none"> ・証明の必要性和意味及びその方法について理解している。 ・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解している。 ・三角形の合同条件などを基にして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめたり、証明を読んで新たな性質を見いだしたりすることができる。 ・三角形や平行四辺形の基本的な性質などを具体的な場面で活用することができる。 ・証明のよさを実感して粘り強く考え、図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 	章末テスト 定期テスト	章末テスト 定期テスト 振り返り	宿題取組 振り返り
1月・2月	データの活用	確率	<ul style="list-style-type: none"> ・多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数を基にして得られる確率の必要性和意味を理解している。 ・簡単な場合について確率を求めることができる。 ・同様に確からしいことに着目し、場合の数を基にして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。 ・確率を用いて不確定な事象を捉え考察し表現することができる。 ・場合の数を基にして得られる確率のよさを実感して粘り強く考え、不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、確率を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 	章末テスト 定期テスト	章末テスト 定期テスト 振り返り	宿題取組 振り返り
2月・3月	データの活用	データの比較	<ul style="list-style-type: none"> ・四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すことができる。 ・四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。 ・四分位範囲や箱ひげ図のよさを実感して粘り強く考え、データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたり、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとしていたりしている。 	章末テスト 定期テスト	章末テスト 定期テスト レポート 振り返り	宿題取組 レポート 振り返り

【数 学】科 年間評価計画（3 年） ☆授業での取組・見取りは各観点の評価に関わります。

時期	大単元	小単元	目 標	知識・技能	思考力・判断 力・表現力等	主体的に学習 に取り組む態度
4 月・ 5 月	数 と 式	多 項 式	<ul style="list-style-type: none"> ・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。 ・簡単な一次式の乗法の計算及び公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすることができる。 ・既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解する方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明できる。 ・式の展開や因数分解をする方法のよさを実感して粘り強く考え、多項式について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 	小テストなど 章末テスト 定期テスト レポート	小テストなど 章末テスト 定期テスト レポート	レポート 振り返り
5 月 ・ 6 月	数 と 式	平 方 根	<ul style="list-style-type: none"> ・数の平方根の必要性和意味を理解している。 ・数の平方根を含む簡単な式の計算をすることができる。 ・具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができる。 ・既に学習した計算の方法と関連付けて、数の平方根を含む式の計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の平方根を具体的な場面で活用することができる。 ・数の平方根のよさを実感して粘り強く考え、数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 	小テストなど 章末テスト 定期テスト	小テストなど 章末テスト 定期テスト	振り返り
7 月 ・ 9 月	数 と 式	2 次 方 程 式	<ul style="list-style-type: none"> ・二次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解している。 ・因数分解したり平方の形に変形したりして二次方程式を解くことができる。 ・解の公式を知り、それを用いて二次方程式を解くことができる。 ・因数分解や平方根の考えを基にして、二次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・二次方程式を具体的な場面で活用することができる。 ・二次方程式のよさを実感して粘り強く考え、二次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、二次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 	小テストなど 章末テスト 定期テスト レポート	小テストなど 章末テスト 定期テスト レポート	レポート 振り返り リベンジテスト
10 月・ 11 月	関 数	2 乗 に 比 例 す る 関	<ul style="list-style-type: none"> ・関数 $y=ax^2$ について理解している。 ・事象の中には関数 $y=ax^2$ として捉えられるものがあることを知っている。 ・いろいろな事象の中に、関数関係があることを理解している。 ・関数 $y=ax^2$ として捉えられる二つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現できる。 	小テストなど 章末テスト 定期テスト	小テストなど 章末テスト 定期テスト	振り返り

		数	<ul style="list-style-type: none"> 関数 $y=ax^2$ のよさを実感して粘り強く考え、関数 $y=ax^2$ について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、関数 $y=ax^2$ を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 			
11月・12月	図形	相似な図形	<ul style="list-style-type: none"> 平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。 基本的な立体の相似の意味及び相似な図形の相似比と面積比や体積比との関係について理解している。 三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 平行線と線分の比についての性質を見だし、それらを確かめることができる。 相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。 相似な図形の性質のよさを実感して粘り強く考え、図形の相似について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、相似な図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 小テストなど 章末テスト 定期テスト レポート 	<ul style="list-style-type: none"> 小テストなど 章末テスト 定期テスト レポート 	レポート 振り返り
1月	図形	円	<ul style="list-style-type: none"> 円周角と中心角の関係の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 円周角と中心角の関係を見出すことができる。 円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用できる。 円周角と中心角の関係のよさを実感して粘り強く考え、円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、円周角と中心角の関係を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 章末テスト 定期テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 章末テスト 定期テスト 	振り返り
1月・2月	図形	三平方の定理	<ul style="list-style-type: none"> 三平方の定理の意味を理解し、それが証明できると知っている。 三平方の定理を見出すことができる。 三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。 三平方の定理のよさを実感して粘り強く考え、三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 章末テスト 定期テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 章末テスト 定期テスト 	振り返り
2月・3月	データの活用	標本調査	<ul style="list-style-type: none"> 標本調査の必要性和意味を理解している。 コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。 標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現できる。 簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。 標本調査のよさを実感して粘り強く考え、標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたり、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとしていたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 章末テスト 定期テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 章末テスト 定期テスト 	振り返り